

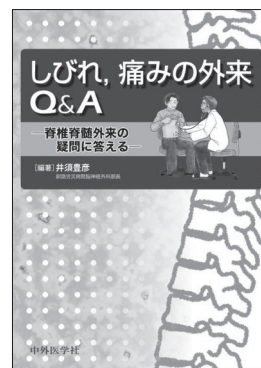


井須 豊彦（釧路労災病院脳神経外科部長）●編著

『しびれ，痛みの外来 Q & A —脊椎脊髄外来の疑問に答える—』

書評者

阿部 俊昭（東京慈恵会医科大学教授／脳神経外科）



昨今の国会答弁を拝聴していると、前置きがやたらと長く、いつになったら質問に対する答えや結論に到達するのかかわからず、いらいらすることがしばしばあります。何となく国民は政治家にはぐらかされている感じが拭いきれません。われわれ医師たるものは患者さんからの質問をはぐらかしてはなりません。井須豊彦先生はこのことを肝に銘じてこの本「しびれ，痛みの外来 Q & A —脊椎脊髄外来の疑問に答える—」を編集したものと思います。先生はこれまでも脊椎脊髄外科医としての手術技量に関しては定評がありますが、それだけではなく患者さん一人一人の話をよく聴き、親身になって治療している姿勢がこの本から垣間みる

ことができます。患者さんからの質問は 1. 症状ならびに病気に関すること。2. 検査ならびに診断に関すること。3. 診療に関すること。4. 治療に関すること。5. 手術後の経過に関しての 5 章に分かれ、合計で 47 の質問が設定されています。これらの質問に対して、真っ向から立ち向かい、まず結論ありき、次いでその説明、さらに説明に至った学問的背景が述べられています。したがってしびれ，痛みを担当する総合診療医から脊髄専門医まで、幅広い読者層に対応できる本となっています。

分担執筆をされている方々はいずれも第一線で脊椎脊髄疾患を治療している専門家です。これらの質問に対する答えを専門家だからこそわかり

やすく解説できていると感心させられました。一般の教科書とは異なり、診療に対する執筆者のそれぞれの理念が反映され面白く読ませていただきました。読者の中には執筆者の考え方に 100% 同意できないことがあるかもしれませんが、その事柄について改めて考える機会を与えてくれるものと思います。本書を診断の際、机の横に置いておけば患者さんの質問に対して数分間のうちに適切な答えが得られると思います。

B5 頁 150 2010 年 10 月 中外医学社刊
定価 4,935 円（本体 4,700 円＋税 5%）
[ISBN978-4-498-12880-4]